

成長期待企業 の イチオシ!

中小企業支援ネットひょうごは成長性を見込んだ企業を「成長期待企業」として選定し、複合的な支援を実施。頑張る企業が誇る製品を紹介します。

産業用 高圧洗 浄機

株式会社洲本整備機製作所

洗浄水を高圧噴射し 汚れを分解するクリーナー 介護や農業分野へも用途拡大

1926年、洲本市で自動車整備業として創業。戦後、自動車の車検は車体清掃が必須で、油分や泥を落とすのに大きな労力を要していました。そんな時、酪農業で牛乳瓶を洗うために使われていた高圧洗浄機が先代の目に止まりました。「これを自動車用に転用できないか」。そこから自動車用の高圧洗浄機の開発が始まりました。

高圧洗浄機はボイラーを使って水を加熱し、ポンプで加圧した後、ノズルで高圧噴射する仕組みです。開発当初は自動車専用機として全国の自動車整備業や運送会社などへの導入が進みましたが、その後さまざまな業界から開発依頼の声が掛かり、洗浄目的に合わせた機械を次々に生み出していきました。

例えば、建設業向けには寒冷地における足場の凍結を防ぐ目的で、また医療機関向けには殺菌・消毒をする目的で、といった具合です。機動性抜群の小型タイプや電気代を抑えるための深夜電力



連続給湯能力が高い「鳴門」シリーズ

使用タイプもラインアップ。洗浄水に洗剤や各種溶剤、研磨剤等を混ぜたものやタイマーによる自動運転ができるもの、コイン式など多彩にそろっています。

「淡路島内には外注できる業者が少なく、開発から設計、板金、組み立てに至るまで全て自前で手掛けてきました。一貫生産しているからこそ、いろいろなアイデアをすぐに形にし、提案できるので」と代表取締役社長の番所利行さんは胸を張ります。

現在は、衛生的に高温殺菌できるメリットを生かし、介護・福祉分野や農業分野へも用途が広がっています。生産体制を強化すべく、今年8月には淡路市内に新工場を完成させ、本社を移す予定です。「国内でもまだまだ用途を広げ、近い将来東南アジアでも販売していきたい」と番所社長。高圧洗浄機一筋で培ったノウハウはさらに幅広い分野で生かされることになりそうです。



8月に竣工する淡路工場

◎株式会社洲本整備機製作所の
産業用高圧洗浄機

株式会社洲本整備機製作所／所在地：洲本市宇山1-4-6／代表取締役社長：番所利行
事業内容：産業用高圧洗浄機の製造・販売
TEL 0799-22-1467／URL <http://www.sumoto-seibiki.co.jp/>

編集後記

「成長期待企業のイチオシ」で取材した洲本整備機製作所。島に立地する不利はないかとの問いに「周りに業者がないからこそ一貫生産するすが身に付き、今がある」。難しい環境を逆手に取って、強みに変えるたくましさを実感しました。

JUMP

2014年7月号 平成26年6月30日発行
発行人：榎本輝彦 編集人：深田修司

明日へ飛躍する企業をサポート

ひょうご産業活性化センター通信

発行所 公益財団法人ひょうご産業活性化センター

URL <http://web.hyogo-iic.ne.jp/>

神戸市中央区雲井通5-3-1 サンバル6階

TEL 078-291-8526